

特長

ダイ・シャット製造法とは、クロスバー（補助部材）をメインバー（主部材）に専用自動圧接機でプレス組立する画期的製造方法です。そのため、従来の溶接組立方式の欠点であった部材どうしガタツキ音がなく強度および美観に優れたグレーチングです。

構造

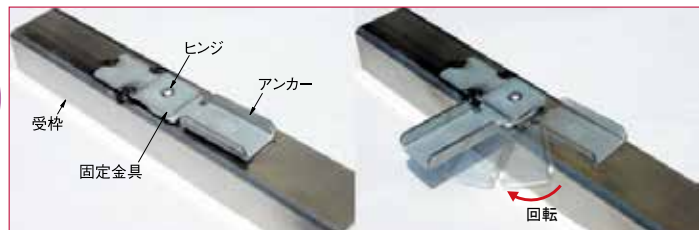
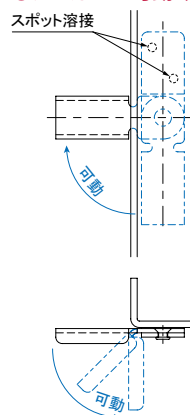
アンカー金具の施工性が向上しました。

1.アンカーは受枠底部に固着されていますので邪魔にならず、また現場での紛失がありません。  
(LP, LPM, FS, FS-H, GQ, SLOを除く)

2.施工場所の状況に合わせてアンカーを調節できます。

- 薄い仕上材の場合 平行に回転させて使用します。
- 施工に合わせて プライヤーやペンチ等で折り曲げてご使用ください。

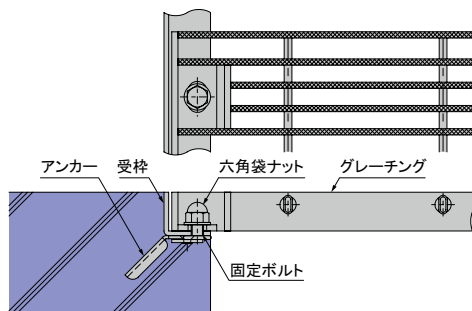
●アンカーの可動域



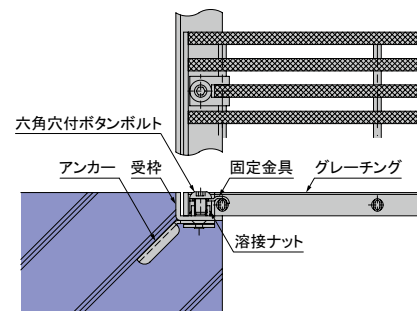
固定式で衝撃、騒音対策は万全です。

フラットバーグレーチングは袋ナットで、Tバーグレーチングは特殊固定金具で蓋と枠を固定することにより、衝撃による跳ね上がりや脱落およびガタツキによる騒音を防止します。

●固定式フラットバーグレーチング



●固定式Tバーグレーチング



材質

SUS304 (ステンレス材料としては最も一般的な材質でサビにくく耐摩耗性に優れています)

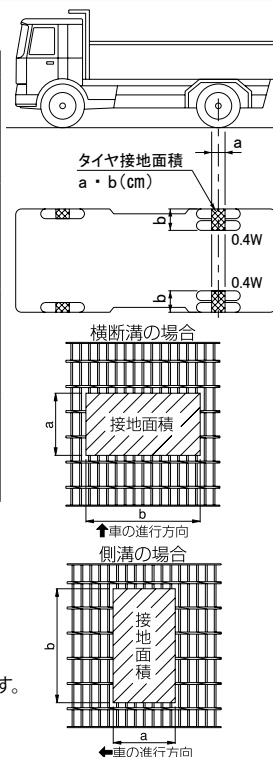
※アンカー(AK-17)：SEHC 電気亜鉛めっき鋼板

荷重区分

ステンレスグレーチングは、設置場所・通行頻度等を考慮して、下記のように荷重区分しています

T 荷重	総重量	設置場所	後輪タイヤ接地寸法	衝撃係数	衝撃係数0の後輪一輪荷重	衝撃係数0.4の後輪一輪荷重
T-20 	20,000kgf	建物の内外 および 敷地周辺の道路	200×500mm	0.4 または 0	78.45kN (8,000kgf)	109.83kN (11,200kgf)
T-14 	14,000kgf		200×500mm	0.4 または 0	54.92kN (5,600kgf)	76.88kN (7,840kgf)
T-6 	6,000kgf		200×240mm	0.4 または 0	23.54kN (2,400kgf)	32.95kN (3,360kgf)
T-2 	2,000kgf		200×160mm	0.4 または 0	7.85kN (800kgf)	10.98kN (1,120kgf)

1kgf=9.80665Nとして計算



設置場所	荷重条件	荷重
歩道 	等分布	5.0kN/m <sup>2</sup> (約510kgf/m <sup>2</sup> )

備考 1) このステンレスグレーチングの使用範囲は、公道上を除く建物の内外および敷地周辺の道路に限ります。したがって、一般公道および主要地方道には使用できません。  
2) 公道および上記の範囲内であっても、トレーラー等の特殊車両が通行する場所にお使いの場合には、特殊仕様にて製作いたしますので、お問い合わせください。  
3) 許容応力は約200N/mm<sup>2</sup>(約300N/mm<sup>2</sup>)、( )内は高強度Iバーグレーチングの値です。